

名胡桃の城

令和7年
遊人舎

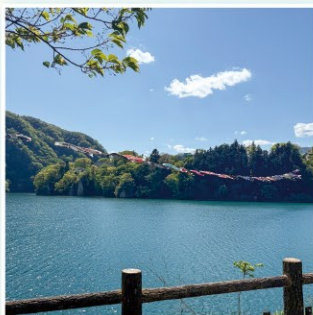
赤谷湖ドライブ

赤谷湖へドライブに行ってきました。

湖上には、色とりどりのたくさんの鯉のぼりが泳いでいました。

「わあ、きれいだね。」「風が気持ちいいね。」

美しい景色を眺めながら、のんびり穏やかな時間を過ごしてきました。



お知らせ 6月のイベント



バイキング



矢瀬公園散策

よもぎ団子作り

庭に生えていたよもぎを摘んで、よもぎ団子を作りました。

あんこも手作りして、自分の分は自分で包んで、出来たてを

食べました。

ふわっと広がるよもぎの香りがとってもさわやかで、春を

感じる優しい味でした。

季節を感じる良い時間になりました。



小濱道博先生に訊く

令和7年度に入って、全国で介護事業所に対する運営指導が過去最大規模で実施されています。特に今年は、4月からスタートする自治体もあり、訪問介護や通所介護など、事業所数の多いサービスに対して集中的な確認が行われており、「1日2件訪問」という半日型の指導方式が広がる中、準備不足のまま対応してしまうと、大きなリスクを伴う可能性が高まっています。運営指導において最も問われるのは、書類整備の精度と日常業務の実践状況の整合性です。勤務実績表とタイムカードの突き合わせ、職員名簿と資格証・雇用契約書の整合性確認、BCPや虐待防止・感染症対策の訓練実施記録など、多岐にわたる確認項目があります。中でも、処遇改善加算のキャリアパス要件への対応は、加算取得の継続に直結するため、就業規則や賃金規定の見直しと職員への周知が必須です。虚偽報告や不整合が認められた場合は、少額の不正請求でも指定取消しとなるケースもあります。運営指導は、単なるチェックの場ではなく、自法人の運営体制を再確認し、改善の機会とする貴重な時間です。準備は早ければ早いほど効果的です。日々の記録と対応を積み重ねることで、備えが大きな安心に変わります。

小濱道博

小濱介護経営事務所 代表
NKK 一般社団法人
日本介護経営研究協会 専務理事
C-SR 一般社団法人
介護経営研究会 専務理事
一般社団法人介護事業支援会 理事
C-MAS 介護事業経営研究会 顧問
ほか



端午の節句

かまどでふっくらお赤飯を炊いて、皆さんに召し上がっていただきました。

「炊きたては格別だね。」「もちもちで本当に美味しい!」と大好評でした。

そして、お風呂は「菖蒲湯」でほっこりリラックスです。

「腰が軽くなったみたい!」「香りが良くて気持ちいい〜!」と声が聞かれました。



今月の BESTショット



真剣勝負です!

みなかみ町地域子育て支援センターの運営を担うようになって初めて、県の子育て支援センター連絡会に出席してきました。

総会に続いて行われた記念講演では、「少子化時代にもとめられる子育て支援の機能と役割」という演題で、教育学・育児支援の第一人者である、東京大学名誉教授の汐見稔幸氏のお話を伺いました。

講演では、日本が直面する深刻な人口減少について統計データを基に解説がありました。かつて団塊の世代は年間270万人出生していたのに対し、今や出生数は約70万人。このまま推移すれば、毎年100万人ずつ人口が減り続け、2100年には日本の総人口が4千万人台まで落ち込むという予測があるとのことでした。

こうした時代においては、保育や教育、介護といった地域の支援を、個別ではなく包括的・一体的に考えていくことが重要であるということを強調されていました。子育て支援は単なる保育サービスにとどまらず、地域福祉全体を支える柱であり、世代を超えて支え合う仕組みづくりが求められています。

デイサービスとこども園が連携した施設の実践例も紹介され、まさに私たちが取り組もうとしている「保育×介護×地域連携」の方向性に大いに参考になる内容でした。これからは地域福祉の担い手として、実践を通して学び、地域と共に行動していこうと思います。

室橋正晃



社長 コラム

ぐんま子育て
支援センター
連絡会に参加して

名胡桃の城(通所介護・通所型サービス)

〒379-1314 群馬県利根郡みなかみ町下津1962-3

TEL 0278-25-3722 FAX 0278-25-3881 事業所番号:1072700873

ホームページ yu-jin-sha.com

体験見学お気軽にどうぞ!



Instagram毎週更新しています。NAGURUMINOSHIRO 遊人舎ホームページ

